

二〇八六番

彦星ひこほしの 妻呼つまよぶ舟ふねの 引ひき綱づなの 絶たえむと君きみを
我あが思おもはなくに

二〇八七番

渡わたり守もり 舟出ふなでし出いでむ 今夜こよひのみ 相見あひみて後のちは
逢あはじものかも

二〇八八番

隠かくしたる 梶棹かぢさなくて 渡わたり守もり 舟貸ふねかさめやも
しましはあり待まて